

# つながろう 子どもの未来のために

## 憲法と子育て・教育を考えるつどい



2016年12月10日(土)、千葉大学 教育学部校舎

主催：教育子育て九条の会 / 「憲法と子育て・教育を考えるつどい」千葉県実行委員会



司会

中川 晃さん

(小学校教員  
全教千葉教職員組合執行委員)

小笠原彩子さん

(弁護士)

### 開会のあいさつ

子どもたちが  
夢や希望を抱き  
幸せに生きるために  
私たちに何ができるか  
話し合いましょう

市川まり子さん

(ちば・戦争体験を伝える会  
「つどい」千葉県実行委員会)



「今年は、分科会を充実させ、子どもをめぐる状況やさまざまな地域の活動を交流しよう。参加者がたくさん発言できるようにしよう」との実行委員会の話しあいをもとに、分科会の時間を例年より多くとりました。各分科会の報告からも伺われるように、それぞれ大変豊かな交流が行われました。

教育子育て九条の会は、本集会を「第9回全国交流集会」として位置づけ、とりくみました。

はじめのつどい (10:30 ~ 11:00)

開会のあいさつ

みんなで話しあいたいこと (開会報告)

分科会 (11:10 ~ 15:00) ー途中、昼食休憩ー

第1分科会 乳幼児の子育て環境

第2分科会 聞いて！子どもの気持ち

第3分科会 新たな教育支配で学校はどうなる

第4分科会 語ろう 若者の未来

第5分科会 憲法と教育を考える

(第8回平和を願う市民のつどい)

全体会 (15:10 ~ 16:30)

各地からの発言

千葉、東京、大阪

教育子育て九条の会よびかけ人から

講演 「戦後71年、問われる憲法と戦後教育」

アピールの提案・採択

閉会のあいさつ

本日は全国各地の遠くから、また千葉のお近くからもご参加いただきまして、ありがとうございます。

教育子育て九条の会の第9回全国交流集会が千葉で開催されることになり、教育・保育の関係者を始め、日頃、地域で子ども支援・子育て支援や、環境・憲法・平和を守るなど、さまざまな活動をなさっている皆様に呼びかけ人になっていただき、実行委員会にもご参加いただきました。また、教育子育て九条の会の事務局・呼びかけ人の方々にも、何度も千葉にお越しいただき、準備を進めて、本日を迎えることができました。

今、子どもたちはなかなか夢や希望が持てません。

いじめや暴力行為、おとなたちがよく言う無気力さなど、子どもたちのさまざまな問題は、今、子どもたちが幸せに生きていない、将来に夢や希望が抱けない、そんなところからきているのだと思います。

憲法が保障しているはずの「生命、自由及び幸福追求の権利」は、「教育を受ける権利」の保障、また「平和のうち生存する権利」の保障なくしては成り立ちません。

子どもたちの現在と未来のために、今私たちに何ができるか、皆様と一緒に考え、話しあい、私たち自身も希望を見いだせるようなつどいにしたいと考えております。本日はどうぞよろしく願いいたします。